

滝沢市議会アドバイザー 江藤 俊昭（えとう としあき）氏



大正大学社会共生学部公共政策学科教授

博士（政治学、中央大学）

1956年（昭和31）東京都生まれ。

1986年（昭和61）中央大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学（専攻は地域政治論）

鳥取県智頭町行財政改革審議会会長、山梨県経済財政会議委員、第29次・第30次地方制度調査会委員（内閣府）、「町村議会のあり方に関する研究会」委員（総務省）、全国町村議会議長会「議員報酬等のあり方に関する研究会」委員長、等を歴任。

現在、マニフェスト大賞審査委員、全国町村議会議長会特別表彰審査委員、全国市議会議長会90年史編纂委員会有識者会議座長、地方自治研究機構評議委員など。

主な共著に『緊急事態に議会はどう対応するか』（新川達郎・江藤俊昭、公人の友社、仮題・近刊）、『自治体議会の政策サイクル』（編著、公人の友社）、『Q&A 地方議会改革の最前線』（編著、学陽書房、2015年）、単書に『議員のなり手不足問題の深刻化を乗り越えて』（公人の友社）、『議会改革の第2ステージ—信頼される議会づくりへ』（ぎょうせい）、『自治体議会学』（ぎょうせい）等多数